

Exhibitions 展覧会

次回特別展

ジブリの絵職人

男鹿和雄展 トロロの森を描いた人。

【同時開催】

3びきのくま展

映画にできないとおきのおはなし

12月8日(火)～2010年 2月7日(日)

阪神・淡路大震災15周年を記念して当館では「ジブリの絵職人 男鹿和雄展」、同時開催「3びきのくま 映画にできないとおきのおはなし」を開催します。スタジオジブリで数多くのアニメーション背景画を手がけ、最近では挿絵や絵本の分野でも活躍する男鹿和雄。そして三鷹の森ジブリ美術館で企画展示された、「3びきのくま」。親子で一緒に楽しみ、体感いただけるジブリの世界が神戸にやってきます。



「となりのトロロ」背景画 1988年
©1988 二馬カ・G

シネマサロン

<KEN-VI名画サロン>

「ブーリン家の姉妹」

●10月9日(金)・10日(土)

時代は16世紀のイングランド。ヘンリー8世は男子の世継ぎを生むための愛人を探していた。新興貴族のブーリン家は富と権力をさらに高めるため娘アンを差し出す。しかし、王が見初めたのは妹のメアリーだった。(米・英合作映画115分)



<監督> ジャスティン・チャドウィック
<出演> ナタリー・ポートマン、スカーレット・ヨハンソンほか

ミュージアムホールにて

両日とも1回目10:30～/2回目13:00～/3回目15:30～
1人1,000円

<県美シネマクラシック>

「嵐が丘」

●11月20日(金)

エミリー・ブロンテ原作小説の映画化。イングランドの北部。嵐



が丘と呼ばれる邸の主人が、旅先から1人の孤児を連れ帰る。少年は、主人の息子からひどいいじめを受けるが、娘の存在を心の支えとし、やがて愛し合う2人。しかし、リントン家の舞踏会を訪れた夜を境に2人の運命は悲劇の道へと歩み始める。(アメリカ映画、モノクロ104分)

<監督> ウィリアム・ワイラー

<出演> ローレンス・オリビエ、マール・オベロンほか

ミュージアムホールにて
1回目10:30～/2回目13:20～/3回目15:30～
1人800円

コレクション展

2009年度 コレクション展Ⅱ

11月29日(日)まで

美術の中のかたち一手で見る造形

藤本由紀夫

SHADOW -exhibition obscura

同時開催

新収蔵品紹介—美術と時代



藤本由紀夫「中国女」1989年



美術の中のかたち一手で見る造形
藤本由紀夫 会場風景

1・2階のコレクション展で「芸術の秋」を満喫しませんか? 展示室4「美術の中のかたち一手で見る造形」は視覚だけにとどまらない美術鑑賞を提案しています。約20年続く名物展覧会、今年は世界的なサウンド・アーティストの藤本由紀夫氏の企画構成です。「新収蔵品紹介」では、昨年度新しく美術館に入った作品を、制作された時代の雰囲気を感じられるように他の作品と結びつけながら紹介しています。ゆったりとしたひとときをお過ごしください。

関連イベント

【藤本由紀夫案内によるギャラリー・ツアー】

●10月17日(土)

14:00～15:30 展示室 定員30人 (要申込・要観覧券)

【こどものイベント】(詳しくは最終ページをご覧ください)

「目と耳でとらえるかたち」

●11月7日(土)

13:30～15:30 展示室 小・中学生と保護者(合計30名)
(要申込・有料) ※申し込みに関する詳細は、ホームページをご覧ください。

【ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー】

1階、2階、屋外に分けて、コレクション展の見どころをご案内します。

●会期中毎週 金・土・日

いずれも13:00～(約45分) エントランスホール集合
1階常設展示室・2階常設展示室・屋外のいずれかで実施
参加無料、ただし1階、2階の場合は観覧券が必要

コレクション展観覧料

一般500(400)(300)円・大、高生400(320)(240)円・
中、小生250(200)(150)円 ()内は20名様以上の団体料金
()内はコレクション展と特別展両方ご覧になる場合のセット割引料金

※神戸ビエンナーレ2009のチケット提示で、コレクション展が無料

友の会

アートとともに!

平成21年度

兵庫県立美術館「芸術の館友の会」

会員募集中!

会員期間 平成21年4月1日(水)～22年3月31日(水)

「芸術の館友の会」は、美術を愛し、美術館の活動をサポートすることを目的としています。ご入会いただくと、会員証で特別展をご覧だけだったり(会員種別により鑑賞回数異なります)、コレクション展を何度でもご覧いただける他、館内のショップやレストラン等での割引や隔月で会報誌や美術館の情報をお届けするなど嬉しい会員特典があります。10月は神戸ビエンナーレ2009関連イベント、11月国内美術鑑賞旅行など美術ファンに向けた楽しい行事や特典をご用意しています。この機会には是非ご入会ください。

※美術情報センター内、カウンターにて随時入会受付中!詳細は、ホームページもしくは友の会事務局までお問い合わせください。

お問合せ先: (078) 262-0916



8月 日帰りバス旅行
「鑑賞を楽しむ～MIHO MUSEUMと
滋賀県立近代美術館を訪ねて～」

神戸ビエンナーレ2009

神戸ビエンナーレ2009
招待作家展「LINK-しなやかな逸脱」

10月3日(土)～11月23日(月・祝)

会期中無休

今年の神戸ビエンナーレの主会場のひとつになった兵庫県立美術館では、招待作家のグループ展を開催します。作家は神戸・兵庫ゆかりの12名。ベテランから期待の若手まで幅広い世代の中から選ばれています。絵画、写真、彫刻、インスタレーション、サウンド・アートなど多彩なジャンルの作品がギャラリー棟の屋内外で展開されます。出品作家:奥田善巳・榎忠・藤本由紀夫・笠木絵津子・児玉靖枝・善住芳枝・岸本吉弘・島袋道浩・國府理・山村幸則・植松琢馬・澤田知子



藤本由紀夫「The tower of time」2009年
明計1111個<参考図版>

関連イベント

【パネルディスカッション】

「まちとアートの未来 環境芸術の視点から」

環境芸術学会共催
●10月24日(土) 15:40～17:00
ミュージアムホールにて 無料

【ダンス・パフォーマンス】

Site Specific Dance Performance『GATE』

●10月24日(土) 15:30～(約40分間公演)
兵庫県立美術館と神戸大学発達科学部の相互協力協定締結
記念事業 屋外大階段にて 雨天決行、無料

【コンサート】

●11月1日(日) ミュージアムホールにて 15:00～

CANあつ「仲間たち」ジャンソン&アートat THE MUSEUM

問合せ 仲間たち実行委員会 TEL 078-366-0536
一般2500円(前売2000円)
学生(高・大学生)1500円(前売1000円)
障がい者(介助者1名無料)中学生以下無料

音の「わ」コンサート

問合せ 神戸ビエンナーレ組織委員会事務局 TEL 078-322-6598

●10月25日(日) 14:30～ アトリエ1、2,500円

和太鼓松村組メンバーによるユニット
「パリアンテ」音のわ、人のわコンサート

●11月7日(土) 14:00～ アトリエ1、2,500円

和の彩り～長唄・三味線・囃子・日舞・落語～

●11月15日(日) 14:00～ アトリエ1、2,000円

clover concert～歌とピアノの調べ～

●11月22日(日) 15:00～ アトリエ1、2,500円

古蹟新響～悠久の音色を新たな響きで～

※神戸ビエンナーレ2009のチケット提示で、コレクション展が無料